

January
1.15

1998
No. 715

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市荻窪300番地 ☎250-0042

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

☎0465(32)4640

(毎月1・15日発行)



梅 ひらく 春 近づく 一番



届きましたか梅の便りは

ちらほらと届き始めた梅の花の便り

あと少しすると小田原のまちは

やわらかな梅の香りに包まれます

この季節に写した昔の写真で

梅の花に囲まれた自分を見つけた!

なんて方もたくさんいるのでは

いつのときも私たち

のそばで季節の

移り変わりを告げ彩りと

温もりを与えてくれた小田原の梅

この美しさと素敵な香りを

いつまでも残していきたいですね



●主な内容

- ◆市の財政状況.....2
- ◆市議会定例会.....4
- ◆リサイクル経費は未来のために.....5
- ◆當社の取組.....12

平成9年度の財政状況

一般会計では、6月と9月に補正を行った結果、予算現額（9月30日まで）は、601億4600万円となり、当初予算に比べ、18億4600万円増えました。

歳出予算を目的別に大きなものから見ても、子育て支援センターのオープン、小児医療費助成の充実、寝たきりや、一人暮らしの老人対策など、「少子・高齢社会」を視野に入れた福祉・保健施策のための民生費が20・5%と、最も多くの費用をかけています。続いて、道路・公園の整備、市街地の再開発などのための土木費が20・1%、防災対策基金の設置、防災緊急情報システムの充実など防災対策などの総務費が17・5%、中学校へのインターネット導入、銅門復原事業などの教育費が14・7%となっています。また、低公害車の普及やごみの分別収集の実施などの衛生費には、11・4%の費用をかけています。全体的に、市民生活に密着した道路整備や福祉、教育の充実が重点を置いた予算になっています。

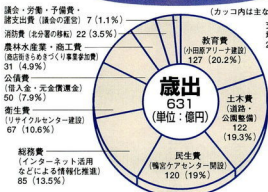
平成8年度歳出決算額

平成8年度の決算状況

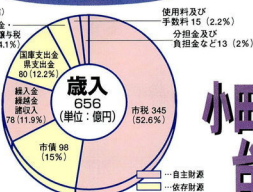
■歳入

歳入合計64.9億円の平成7年度と比較すると、景気の足踏みによる個人・法人税の低迷と地価の下落などによる固定資産税・都市計画税の伸び悩みなどの理由で、市税などの自主財源が平成8年度10.0%減少しています。また、平成9年度開国の国体に向けて、道路整備や体育施設の建設などのために、14億8600万円を市債で補っています。

平成8年度歳出決算額



平成8年度歳入決算額



小田原市の台所事情

市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。今回は、平成9年度の財政状況と平成8年度の決算状況についてお知らせします。
 財政課 ☎ 33-1311

■歳出

歳出合計62.3億円の平成7年度と比べると、銅門復原事業やテニスガーデンの用地取得、小田原アリーナの建設、酒匂川スポート広場の整備などのため、教育費が21億円増えています。また、ケアセンターの開設や曾我保育園の園舎、下中老年人の家などの建設のため民生費が8億円、リサイクルセンターの建設などで衛生費が5億円増えています。

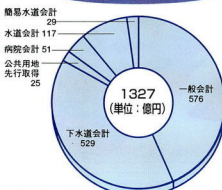
市の会計は、一般会計、特別会計、企業会計の3種類に分かれています。

■一般会計 福祉や教育、道路整備、議会運営などのための地方公共団体の基本的経費のことです。

■特別会計 経費をその事業収入でまかなう独立採算の会計で、競輪や下水道、国保などの事業がこれにあたります。特に、平成8年度に競輪事業特別会計が一般会計へ繰り出した金額は23億円で、道路や河川、公園、農道や港池の整備、教育施設の充実などに使われています。

■公営企業会計 公営の企業活動で、経済性を発揮して運営されるもので、水道と病院がこれにあたります。水道局があるのは、県内では横須賀・座間・秦野・三浦・南足柄などで、病院があるのは、横須賀・藤沢・平塚・茅ヶ崎・大和などです。

●長期借入金の状況



●平成8年度特別会計決算額

	(単位: 億円)	
	歳入決算額	歳出決算額
競輪事業	269.5	267.5
天守閣事業	1.2	0.9
下水道事業	132.2	130.8
国民健康保険事業	112.0	109.6
国民健康保険診療施設事業	0.5	0.4
交通災害共済事業	0.8	0.7
公設地方卸売市場事業	2.3	2.2
老人保健医療事業	120.8	121.7
片浦地区簡易水道事業	5.3	5.2
公共用地先行取得事業	23.7	23.7
成田・森原土地区画整理事業	2.4	2.3

特別会計決算額で歳入が歳出より多いのは、黒字ではなく、一般会計からの補てんがあるためです。

●FAXによるサービス
 おだわらくらしのテレフォングイド (ファクシミリサービス)
 ☎ 33-2060 (サールストロはfree)

詳しい内容を知りたい方は、行政情報センター(市役所4階)と図書館で、予算書や決算書などを閲覧できます。また、FAXでも情報提供をしていますので、ご利用ください。

給与と決定のしくみ

職員の給与は、地方公務員法などにより、国家公務員やほかの市町村の職員の給与、生計費、民間企業従業員の給与水準とのバランスなどを考慮して、市の条例で定めることになっております。

給与の種類

(平成9年4月1日現在)

■毎月決まって支給されるもの
給料、職種や職務に応じた給料表に定める額
■特別手当 給料、扶養手当、管理職手当の合計額の10%

扶養手当 配偶者1万6700円、配偶者以外の扶養親族2人まで各6800円、配偶者のない職員の扶養親族1人1万1200円、そのほか2000円、16歳以下22歳の子3000円加算
住居手当 借家の最高支給額3万円、持家1万5500円
通勤手当 交通機関利用者の最高支給額5万円、自家用車などの交通用具使用者3000円、2万900円

■勤務した実績に応じて支給されるもの
の17・20%
■勤務した実績に応じて支給されるもの
時間外勤務手当 正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給される手当
特殊勤務手当 危険、困難、健康によくない業務などに従事したときに支給される手当
その他ほか 宿日直手当など

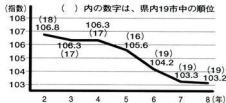
■そのほか
期末・勤続手当 (8年度) 5・2555月分
退職手当
○自己都合 21 (勤続20年) / 60月分 (最高限度)
○定年・勤奨 28・875 (勤続20年) / 62・7月分 (勤続35年・最高限度)

●特別職の報酬などの状況

平成9年10月1日現在

区分	給料月額など
給料	市長 1,007,000円
	助役 832,000円
	収入役 719,000円
報酬	議長 589,000円
	副議長 514,000円
	議員 478,000円
期末手当 (8年度)	5.20月分

●ラスパイレース指数の推移



※人件費の状況 平成8年度の人件費(運輸・病院・水道・下水道などの人件費を除く)は、一般会計の歳出総額の23.4%にある147億4652万円となっています。人の20万程度の県内7市と比較すると、本市の人件費の比率は下から2番目で低いです。

また、8年度のラスパイレース指数(給与水準を計る物差しとなるもので、国家公務員を100として算出したもの)は、103.2(前年度比0.1ポイント減)で、県内7市町村(19市・17町・1村)の中で27番目でした。

市職員給与の あらし

市では、2274人の職員が、市民生活を豊かにするために、医療、福祉、土木、消防などさまざまな分野で働いています。これらの職員の給与について紹介します。

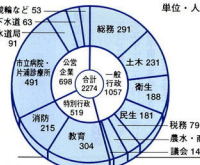
職員課 ☎ 33-1241

●職員数の状況

各年4月1日現在

部門	平成8年度	平成9年度	増減数
一般行政部門	1,073人	1,057人	△16人
教育	312人	304人	△8人
消防	216人	215人	△1人
病院・水道など	700人	698人	△2人
合計	2,301人	2,274人	△27人

●平成9年度部門別職員数



●一般行政職の初任給

平成9年4月1日現在

区分	小田原市	神奈川県	国
大学卒	184,800円	177,700円	181,400円
高校卒	154,700円	143,800円	139,300円

●一般行政職の経験年数別給料月額

平成9年4月1日現在

区分	経験5年	経験10年	経験15年	経験20年
大学卒	221,200円	286,400円	338,500円	367,800円
高校卒	191,700円	229,000円	294,500円	346,400円

●平均給料月額

平成9年4月1日現在

区分	小田原市		神奈川県		国	
	平均給料	平均年齢	平均給料	平均年齢	平均給料	平均年齢
一般行政職	342,318円	41.0歳	364,326円	41.6歳	309,392円	39.1歳
技能労働者	314,202円	48.0歳	332,430円	47.2歳	280,347円	47.8歳

●平均給料月額

職員数は、昨年度と比較すると27人削減しました。これは、行政改革により事務事業の見直しを行い、民間委託、臨時職員の活用、OA化の推進などを積極的に行い、定年退職者数に対して採用人数を極力抑えた結果です。

職員数は、昨年度と比較すると27人削減しました。これは、行政改革により事務事業の見直しを行い、民間委託、臨時職員の活用、OA化の推進などを積極的に行い、定年退職者数に対して採用人数を極力抑えた結果です。

平成8年度から取り組んでいるこの行政改革。今までの行政運営を見直し、行政の効率化・スリム化を図ることは当然のことですが、さらに、皆さんにとって「利用しやすい・開かれた市役所づくり」を目指しています。そのために、本庁と支所とのオンライン化、生涯学習施設の祝日開館など、市民サービスの向上に努めています。また、総合計画市民百委員会の委員や、生涯学習きらめき☆おだわらの市民参加も進めています。市政への市民参加も進めています。

企画政策課 ☎ 33-1255

市民のお役に立つ所

●職員数の適正化

お役所から

市議会12月定例会

補正予算など44議案を審議

市議会12月定例会は、12月2日(火)から19日(金)まで開かれました。審議された主な内容は次のとおりです。



▲4月1日のオープンに向け整備の進む小田原城歴史見聞館

- ・平成8年度一般会計継続費精算報告書の報告
- ・平成8年度一般会計決算ほか11件の決算
- ・小田原城歴史見聞館条例ほか8件の条例議案
- ・校舎の取得について
- ・訴えの提起について
- ・字の区域の変更について
- ・川邊周彌さんを公平委員会委員に選任
- ・12月定例会の議案は、行政情報センター(市役所4階)、支所、連絡所でご覧いただけます。また、詳しい内容は、2月1日号の広報おだわらと一緒に配布される「市

12月補正予算の概要

補正予算の主な内容

市議会12月定例会で、次の補正予算が承認されました。この結果、小田原市一般会計の予算額は14億5,600万8,599円1,000円になりました。

一般会計補正予算(追加)
14億4,362万3,000円
特別会計補正予算(追加)
2億9,953万6,000円
水道事業会計補正予算(追加)
2,771万円

なお、「寄付者一覧」とおわり、「ご寄付をいただきましたので、そのご意思を生かせるように各経費の財源にさせていただきました。」

海外合唱団招へい事業の費用負担
国際的に高い評価を得ているチエコ共和国のオンドラジエク合唱団を3月に小田原へ招こうとする事業に係る経費の一部を負担します。

資源物処理経費の増額
資源物として再利用するためのペットボトルの回収量が増えたため、処理経費を増額しました。

グリーンツーリズム事業の推進
農村の自然、文化、人々との交流を楽しくする滞在型の余暇活動で

▼オンドラジエク合唱団



あるグリーンツーリズム事業を進めるため、江之浦地区に新畑農道を整備します。



議会だより」をご覧ください。
行政総務課 ☎31291



▲行政情報センター(市役所4階☎33-126) 条例・予算書・議会会議録などの閲覧やコピーサービス(1部10円)のほか、市や県の刊行物の配布もしています。

漁港施設整備の推進
台風20号の被害を受けた江之浦漁港の防波堤や水沖漁港の航路の復旧をします。

小学校の情報教育の推進
市内全小学校(26校)にパソコンを2台ずつ導入、インターネットを利用して、児童の情報教育を進めます。

寄付者一覧(敬称略)
ふるさと文化基金寄付金
(30万2867円)
中央公民館・エステイブル実行委員会・古流松藤会小田原支部
小野あけみダンスグループ
神奈川県小品盆栽連合会
匿名1件

市長随想

観光元年

文 小澤良明

一年ほど前から、平成十年を「観光元年」と市内に宣言し、種々検討準備を進めてきた。世界的・大交流時代の到来、地球人の大移動現象を受けて諸国は国を挙げて観光産業に力を入れ、その対応におさおさ意気ないが、この点についての我が国のお粗末さには目を覆いたくない。時々大陸や半島文化の影響を受けながらも、島国としての自然環境、風土、気候、そして単一の言語、民族という特殊性を持つ歴史、文化。世界に冠たるホンモノ資源、資産を有しているにもかかわらず、海外へ出かける観光客は毎年千数百万人、逆に我が国へお迎えする外国人観光客はたったの三百万十万人という惨状たる有り様である。

世界的大交流時代を迎えるこのうたは本日も同様である。ただでなく実はおまも同様である。人もまむほどの観光資源を持っているにもかかわらず、隣町の箱根や湯河原の存在が大き過ぎるせいか、本市政の基幹ともなるべき観光という分野が、単なる物見遊山、余った時間にやる余力などのように受け止められ、おろそかにされてきた。地場産業、商工業、交通運輸業を始めこれら裾野が広く、付加価値の高い産業、本市活力の再生に即効性ある産業は他にない。

▼市内の金小中学校にはすでに設置されているパソコンに加え、各校2台ずつのインターネット用パソコンが置かれます。(写真は下中中学校)



防災対策基金寄付金

(16万33316円)

さがみ信用金庫募金箱／西相信用金庫募金箱／箱根信用金庫中里支店募金箱／さがみ銀行小田原支店募金箱／横浜銀行募金箱／一寸木清・一寸木美津枝／小田原市環境緑化協会
社会福祉基金寄付金
(181万9718円)

成田昇／吉田明弘／米田英行／HAIRS WORK／西柳子／日本民謡七実会／三幸設備工業株式会社／松浦健／澤邊政美／小田原陶芸会／金庫会／全国陶器市実行委員会／ランドニア優勝記念祝賀会一同／さがみ信用金庫寿町支店／匿名1件

ふるさとみどり基金寄付金

(7万33609円)

小田原市環境緑化協会／全国陶器市実行委員会／小田原市消費者の会／小田原庭園業組合／学校教育環境整備事業寄付金
(2000万円)
匿名1件
国財政課 331311



▲金融機関の窓口に着けられている募金箱

市民の意識も高まった！ リサイクル経費は

未来のために

補正予算の記事の中でもお知らせしたとおり、小田原市は昨年12月に、ペットボトルを再資源化するために必要な経費の予算を増やしました。金額で言えば9年度当初予算(470万円)に1050万円が増額されたこととなります。ペットボトルの回収を始めた今年度当初は、月平均11トン程度年間130トン程度の回収が見込まれていました。ところが、9月までの6か月間で月平均35トンと予想の3倍以上にもなり、予算を

増額する必要がでてきたのです。

予想以上に経費がかかってしまうというのははめられることではありません。しかし、このことは皆さんのごみ再資源化に対する意識が予想を超える勢いで高まっている証拠でもあり、市としては「うれしい悲鳴」でもあるのです。

「ごみの再資源化の意識が高まるとペットボトルの例に見られるように、リサイクルのための経費が増えていくのは事実です。しかし



▲ペットボトルはキャップやラベルを外さないと再資源化できません



▲収集されたペットボトル

一方で、ごみの全体量が減り、自然破壊や環境汚染を未然に防ぐ効果が表れることも確かです。今、ごみの再資源化のために必要な経費を費やさなければ、きつといつか、地球から大まじりつべ返しを受けることになるはずですから。だから、小田原市は再資源化のために積極的な投資をしているのです。

皆さんもリサイクル製品を使うなど、ごみが出ないような生活の工夫をこらしてあげてください。

環境総務課 331471

見えるのにてある。 観光の語源は中国の易经で、諸国の輝かしい文物を觀ると共に、自国の素晴らしさや威光を發揮し、示すとの意だそうである。



当然の如く今を生きている市民が真に誇りに愛着を持てるまちとして成長発展させることが第一の基礎的条件である。そして私自身が常々提唱している本市の歴史・文化、自然・環境、交通の利便性、そして人材という四大財産をまちづくりの中にしつかりと位置づけ、逐次整備し、全力を挙げて情報発信していかなければならない。このほどの資産を持ちながら、この高度経済成長期に徒らに大切な宝の山を座視してきたのが我々が、内外の来訪客に余りにも無神経で不親切と厳しい指摘を受けたことのある我がまち。こうした現状を、少しずつしかし目に見えて変える小田原、ホスピタリティーあふれる魅力ある小田原として着実に前進させていこうと決意している。ただ観光客を増やすという感覚でなく、もっと小田原と深く関わって、住んでいける私達と同じように小田原が好きで小田原を愛してくれる人を増やしたい。「観光元年」と宣言し、遅ればせながら観光立市に取り組みむ所以である。

20歳がスタート！国民年金

国民年金は、将来の老後の生活を支えるためや、不幸にして働き手を失った時、病気が事故で障害を受けてしまった時に、生活を安定させることを目的にした制度です。

20歳で厚生年金や共済組合に加わっていない方や学生などは、20歳にならなると国民年金に加入しなければなりません。また、現在は厚生年金などほかの制度と共通の基礎番号制であるため、就職するときは年金手帳を提出する必要があります。

将来、65歳から満額の老齢基礎年金を受けられるためや、万が一、病気が事故で障害が残った場合に障害基礎年金を受けられるためにも、20歳になったら必ず加入手続きをしてください。

加入には、本人または家族の方が、保険年金課（市役所2階）または支所・連絡所、マロニエで手続きをしてください。20歳になる方には、誕生月までに加入届（はがき）を郵送しています。

経済的な理由などから、どうしても保険料が納められないときは、免除制度がありますので、ご相談ください。

☎保険年金課 ☎ 33-1867

年金受給者現況届 市長の証明は必要ありません

「年金受給者現況届（はがき）」は、年に1回、誕生月に年金受給者に送られ、年金を受ける権利があるかどうかを確認するものです。

今までは、市役所、支所などでの確認証明が必要でしたが、1月からはこの手続きが必要なくなりまし。現況届の手続きが届いたら、住所・氏名などを記入して、必ず返送してください。

なお、特別支給の老齢厚生年金の受給者が、65歳の誕生月に提出する「国民年金・厚生年金保険老齢給付裁定請求書」は、今までどおり市役所、支所・連絡所での証明が必要です。

☎保険年金課 ☎ 33-1867

悪質商法に気をつけて

悪質な業者が、巧みなセールストークであなたをねらっています。

かたり商法 「水道局から来ました」「保健センターから来ました」と、いかにも市役所の職員のような口ぶり、高額な浄水器や消火器、補正下着などを買わせます。個別に訪問販売することはありませぬ。

点検商法 無料点検と言い、白あり防除剤を散布したり、羽毛布団を売ったりです。福祉商法 福祉目的をうたい、市価より高額な商品を買わせます。実態がはっきりしないものも多く、善意が生かされているとは限りません。

クーリング・オフ

訪問販売で購入の契約をした場合、8日

以内（マルチ商法の場合は20日以内）に書面でも通知すれば、解約も可能です。

うまい話には安易にのらない、いろいろなときははっきり断る、簡単な契約しないなどの、的確な判断があなたを守ります。おかしいと思ったら、すぐにご相談ください。市民相談室では毎週金曜日に消費生活相談を行っています。

☎市民相談室 ☎ 33-1383

消費生活センター ☎ 22-6321

気をつけてください！缶の出し方

■缶の収集日に出すことができるのはジュースやビールなど飲料用のものと缶詰の缶

○賞味期限切れの缶詰などは、必ず中身を出して水洗いし、きれいな状態を出してください。

○なべなどの金属類のごみは、「燃せないごみ」です。缶の収集日には出さないでください。

■2ℓ以上の大きな缶は「燃せないごみ」

○びん缶選別施設では、お菓子の缶などの大きな缶が処理できませんので、「燃せないごみの日」に出してください。

○収集後の缶はアルミとスチールに分別され、アルミ缶の原材料や鉄骨材などに再生素材されます。

■分別収集はごみを減らすことが目的です。再資源化できるものでも、減らす生活の工夫をしてください。

■缶をごみとして出すときは、透明または半透明の袋に入れてください。

☎環境総務課 ☎ 33-1471

おわび

12月15日号の市長随想「小さなパニック」の中で使用した市役所庁舎エレベーターの写真は、本文と関係ございません。この写真の掲載で関係の方々にご迷惑をおかけしたことを、おわびいたします。

お菓子でつくる童話の国のクリスマス

12月13日（土）・14日（日）に、市立図書館とかもめ図書館で、児童文化行事「お菓子でつくる童話の国のクリスマス」が行われました。

エプロンと三角巾を身につけた小学生たちは、スポンジケーキやいろいろな形のクッキーなどを組み合わせ、生クリームで飾り付けをし、思い思いの童話の家を作っていました。できあがったすばらしい作品は、いつまでも飾っておきたいところでしたが、お披露目の後、参加者のおなかに取まってしまうました。

市民プラザ

- 講演会「城下町・小田原・歴史による再発見」
- 日時 1月24日（土）午後1時30分～3時30分
- 場所 中央公民館
- 講師 小田原文学館館長・三津木國輝さん
- 定員 70人・先着順
- ☎加藤隆史 ☎ 43-3293

- さくらリズ体操会員募集
- 活動日 毎週月曜日午前10時～11時30分
- 場所 いそしぎ
- 会費 月1,500円
- ☎星谷利恵 ☎ 42-3577

- 草たちの歌
かわせみ合唱団コンサート
- 日時 2月1日（日）午後2時～
- 場所 中央公民館
- 曲目 市内在住の作曲家・青英庵さんの作品を中心に自然を愛する抒情歌（干潟よ、海に通う道ほか）
- 入場料 500円（前売り販売中）
- ※託児希望の方は事前に申し込みをしてください。
- ☎石井節子 ☎ 36-1610

ON AIR

- ラジオウエスト（1485KHz）
- 「SAY-SHOW倶楽部」15：05～15：30
- 梅特集
- 1月26日（月）梅まつり徹底ガイド
- 27日（火）梅栽培農家を訪ねて
- 28日（水）梅干しコンクール案内
- 29日（木）小田原牧場アイス工房オープン
- TVK
- 「こんにちは神楽川」
- 1月17日（土）11：45～12：00
- 小田原管我の里～梅と歴史と文学と
- 管我の里を女性レポーターが案内します。
- 広報課 ☎ 33-1261



表彰

日本盲人マラソン協会会長
内閣総理大臣表彰を受賞

12月9日、東京で開催された「障害者の日・記念の集い」で、杉本博哉さん（上曾我）が障害者関係功労者として内閣総理大臣から表彰されました。これは、杉本さんが長年にわたり日本盲人マラソン協会の会長として、また、「全日本盲人マラソン大会」の生みの親として、その普及・発展に尽力された功績によるものです。

全日本盲人マラソン大会は、3回大会から会場が小田原に移り、ノーマライゼーションの理念の基に、健常者も自由に参加して視覚障害者と同じ条件の下に脚力を競い合い、楽しむことができる大会として毎年開かれています。

昨年11月で15回を数え、今年は全国身体障害者スポーツ大会「かながわ・ゆめ国体」の公開競技として、11月8日に小田原で開催されます。

障害福祉課 ☎ 33-1467



お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

点字競技会の結果

12月15日に、点字競技会が社会福祉センターで開催されました。この行事は、市内の視覚障害者の点字技術の向上を図ることを目的に毎年実施されているもので、今年で37回目になります。

自然探検会～冬鳥を観察しよう

12月13日(土)、酒匂川で、小学生から大人までが参加して、冬鳥の観察会が開かれました。冬になると、酒匂川や狩川には、寒さを避けるため、たくさんの渡り鳥がやってきて、冬を越します。当日は、ダイサギ、ヒドリガモ、ユリカモメ、ウミネコなど、37種類の鳥を観察することができました。中でも、オオタカ、ハヤブサ、ハイタカを1度に酒匂川で見ることができるとは、大変珍しく、参加者は手にした双眼鏡をのぞきながら、講師の話を熱心に聞いていました。

当日は、約50人の参加者が数分単位で、メの字書き、50音書き、記憶書き、聞き書き、早読みなどの種目を、個人と団体とに分かれて競技しました。

結果（敬称略）

個人の部 優勝 清水健男、準優勝 戸田仁志、3位 諸藤フサ子
団体の部 優勝 秋山・押川・山縣 準優勝 諸藤・小玉・落合 3位 清水・稲毛・辻村

障害福祉課 ☎ 33-1467

あなたの声が窓口を変えました

「あなたの声が窓口を変えました」をテーマに、親しみやすい窓口を目指して、市役所、支所・連絡所・窓口コーナーのカウンターにアンケート用紙を置いています。

今までにいただいたご意見と取り組みは次のとおりです。



●耳の不自由な方やお年寄りでの耳の遠い人が、窓口での手続きのとき、名前を呼んでも気付かなくて困るのでは？

A：戸籍住民課（市役所2階）とマロニエ住民窓口では、振動で呼び出すことができる振動呼出し器「音回くん」を置いています。お気軽にご利用ください。

●老眼でメガネを忘れて困りました。メガネを設置して。

A：すべての窓口に度の違う老眼鏡を用意しました。

●本庁の記載台が暗い。何とかして！

A：市役所戸籍住民課の記載台上部に照明をつけました。

また、季節の花などを飾り、マガジンラックを置くなど安らぎのある窓口づくりに努めています。窓口にお越しの際には、ぜひアンケートにご協力ください。

戸籍住民課 ☎ 33-1381



小田原
彩時記

中小企業のための融資制度

対象 市内に1年以上事業所などがあり、現在営業している中小企業者。個人事業主は、市内に1年以上住み、1年以上同一事業を営んでいる方

融資制度 中小企業小口資金／中小企業元金未資金／大型店対策特別資金／事業所立地適正化資金／緊急経営安定特別資金

※それぞれ資金ごとに使途、貸付限度額、返済期間、利率、申込先などが異なります。融資制度と併せて信用保証料補助制度もありますので、ご利用ください。

商工課 ☎ 33-1511

入札参加の申請手続き

市が発注する工事や製造の請負、物件の買入れ、測量や設計委託などの指名競争入札に参加を希望する方は、手続きをしてください。今回登録の有効期間は、平成10年6月1日から平成11年5月31日までです。受付期間 2月2日(月)～16日(月) 午前9時～午後4時（申込用紙配布時に受付日を指定）

※申込用紙は1月16日(金)～30日(金)に管財契約課（市役所4階）で配布します。

管財契約課

物件の買入れ、業務委託 ☎ 33-1323
工事の請負、測量、設計委託 ☎ 33-1325

飯田岡土地区画整理地内の住宅地を売却

飯田岡土地区画整理事業区域内の保留地を公開抽選により売却します。

詳しい案内は、2月2日(月)から現地の事務所で配ります。

区画 3区画（1区画約123㎡）

申込期間 2月20日(金)～25日(水)

☎ 飯田岡土地区画整理組合（飯田岡73-1）

☎ 37-5581 都市整備課 ☎ 33-1593



健康

保健センター ☎ 47-0820

いきいき健康づくり講座

生活習慣病(成人病)予防のために

① 2月7日(土) 午後1時30分～3時

検査値の見方～健康診断の結果でわかること

講師 小田原医師会 南康平さん
2月18日(水) 午前10時～午後3時
個別相談(予約制・45人)

② 2月12日(水) 午後1時30分～3時

コレステロールのくすりはなし
※自分の内服薬を持参

講師 小田原薬剤師会 吉多倫子さん

場所 ①②とも保健センター

申込 保健センター ☎ 47-0820

休日診療カレンダー

場所 保健センター

受付 午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

健康保険証をお忘れなく!

	内科	小児科	耳鼻 咽喉科	眼科	歯科
1月15日(木)	○	○	○	○	○
18日(日)	○	○	○	○	○
25日(日)	○	○	○	○	○
2月1日(日)	○	○	○	○	○
8日(日)	○	○	○	○	○
11日(水)	○	○	○	○	○
15日(日)	○	○	○	○	○
22日(日)	○	○	○	○	○

準夜間診療(内科・小児科)の受付は、

毎日午後7時～10時

●休日夜間急患診療所 ☎ 47-0823

●休日急患歯科診療所 ☎ 47-0825

●休日夜間急患調剤薬局 ☎ 47-0826

予防接種

集団接種

○ツベルクリン反応とBCG

日程 2月4日(水) ツベルクリン反応検査

6日(金) 判定とBCG

時間 午後1時30分～2時30分

場所 保健センター

対象 0か月～3歳11か月児

表彰

優秀者・功労者など

平成9年度市民功労賞
受賞者決まる

学術・文化・福祉・産業などさまざまな分野で功績のあった方に贈られる「市民功労賞」。今年は次の方に贈られることになりました。表彰式は、1月15日に市民会館で行われます。

なお、この賞は、市民の方からの寄付金をもとに設置した小田原市ほう賞基金により運営しています。

市民ロビーコンサートにピアノを寄付

小田原白梅ライオンズクラブから「市民ロビーコンサートで活用」と、市にピアノが寄付されました。

ピアノは12月2日に開かれたロビーコンサートでお披露目となり、会場を訪れた人たちに美しい音色を届けていました。

開かれた市役所を目指し、市役所2階のロビーで開かれている市民ロビーコンサートは、6年前に始まり、1月29日の次回で23回目を迎えます。

市民功労賞の受賞者(50音順)

■故上垣四三二(候鳥)さん(南町)

日本画の分野で全国レベルの実績を多くお持ちで、市美術展でも36年間にわたり絵画部門の審査員をされるなど、本市の芸術・文化の振興に大きな役割を果たされました。

■木村義雄さん(浜町)

「みなとの朝市」の開催、「さかなまつり」の水産市場での開催など、開かれた漁港の実現に努められ、また、市民へ新鮮な魚介類を提供するため、買入人資格の規制緩和の推進、大型店の市場参入に対する関係者間の調整に尽くされました。

■松本敦子さん(南町)

市内で最初のお母さんコーラスグループの生みの親であり、さまざまなイベントでその歌声を披露されています。市民の生活に潤いを与え、高齢者施設や少年団で歌唱指導を行い、音楽を通じて人々に喜びと生きがいを与え続けています。

■小田原市母子幸福福祉会

女手一つで子供たちを社会に送り出してきた母子家庭の人々の心のよりどころとなり、50年の長きにわたり、本市母子家庭の福祉向上に大きな功績を果たされました。

■神奈川県理容環境衛生同業組合小田原地区理容師会

15年間、毎月1回経費者ホームあしがり荘で、高齢者への理容ボランティアを続け、ぬくもりのある地域社会づくりに貢献されています。

☎文化交流課 ☎ 33-1703



2月の乳幼児健康診査など

受付時間 午後1時～2時

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳

※1歳6か月児は歯ブラシ

※新しくくすくすベビークラスはスプーンと歯ブラシ

4か月児健診	平成9年 10月生	5日	12日	19日
8～9か月児健診	指定医療機関 無料 受診票は後日送付します。			
1歳6か月児健診	平成8年 7月生	13日	18日	20日
3歳児健診	平成6年 7月生	3日	10日	17日
マタニティクラス	2日 13日 19日 23日 27日 午後1時20分～(27日は午前9時30分～)			
新しくくすくすベビークラス	16日	保健センターまで電話申込み 6～7か月児と保護者 受付/午前9時30分～40分		
定例育児相談	25日	2月は第4水曜日 受付/午前9時30分～11時		

風邪に注意を

インフルエンザ流行の季節になりました。外出先から帰ったら手洗い・うがいをするなど、風邪には十分注意を。

小田原 周辺道路総合交通規制日
2月11日(水)～13日(金) 20日(金)～24日(火)
事業課 ☎ 23-1101

小田原
彩時記



10月24日(土)
~29日(木)

かながわ・ゆめ国体

花づくりボランティア第2次募集

花いっぱいので国体を迎えようと、歓迎花用プランターの栽培に協力いたたく花づくりボランティアを募集します。

なお、昨年の国体バーサル大会でボランティアとして登録・活動された方の再登録は不要です。

対象 市内在住の方(個人・団体を問いません)

活動内容 今年10月の国体秋季大会にあわせてプランター栽培をします。競技会場や公道を花いっぱいにして全国から小田原に来る国体関係者をもてなします。

※花の苗や用土、プランターは市実行委員会が用意します。植付作業の実技講習などがあります。

報酬 無償(大会終了後に、育てた花をさしあげます)

申込方法 3月31日(火)までに、応募用紙で。用紙は国体推進課(市役所5階)、市役所総合案内(2階)、小田原アリーナ、支所・連絡所にあります。郵送やFAXでの申込みもできます。

国体推進課 ☎ 33-1661

炬火リレー走者募集!

国体の炬火は、オリンピックでいえば聖火のこと。10月に開かれる「かながわ・ゆめ国体」では、小田原城が炬火の採火地の一つとなり、市内で炬火リレーも行われます。

何人もの市民ランナーが、次々と炬火を手わたしていく炬火リレーに、皆さんも参加しませんか。

日時 10月17日(土) 午前9時~正午
走者区間 (10区間)

- ①小田原城~横浜アカデミー予備校 (6.7km)
- ②横浜アカデミー予備校~市役所 1.4km
- ③市役所~市立病院 (特別区間) 0.3km
- ④スペース21栄田店~尊徳記念館 1.6km
- ⑤尊徳記念館~稲山駅 1.0km
- ⑥上府中公園~梅の里センター 2.0km
- ⑦市農協本店(鶴宮)~マロニエ 1.3km
- ⑧マロニエ~いすゞオート(前川)(特別区間) 0.6km
- ⑨国府津駅~前羽小学校前 1.4km
- ⑩前羽小学校前~茶屋老人憩いの家(二宮町) 1.6km

人数 130人(予備走者含む)。12人1組で各区間を走ります。炬火を持つのは各組1人。他の人は旗などをもって随走。

応募資格

- (1) 10歳以上(平成10年4月1日現在)で市内在住、在勤、在学の方
- (2) 2kmを12分程度で完走できる。介助者の伴走や車イスなどの使用も可。
※高齢者や障害者などの走行を考慮した特別区間は、おおむね100mを1分程度で走れる方。
- (3) 日曜・祝日に行う説明会や講習会などに参加できる方
- (4) 内定後、問診票と誓約書を提出していただきます。18歳未満の方は保護者の同意書と学校長の承認書を提出していただきます。
- (5) 小中学生は集合場所まで保護者の同伴

が必要です。

申込方法 はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先(学校名)、介助者の併走または車イス使用の有無、特別区間の希望の有無、希望走行区間・役割を書いて、1月16日(金)~2月13日(金)(当日消印有効)に送付。

※詳しくは募集案内をご覧ください。案内は、市役所、支所・連絡所、小田原アリーナ、小田原球場にあります。

申込 ☎ 250-0042 小田原市生涯300 国体推進課「炬火リレー走者募集」係 ☎ 33-1668

ODAWARAふれあいフェスタ

「出会い・ふれあい・よろこび」あふれる大会を目指しているかながわ・ゆめ国体の、開催準備状況を紹介します。フェスタに来た日からあなたも「国体ものしり博士」。ゲームやクイズ、プレゼントも用意して、国体のマスコット「かなべえ」が会場でお待ちしています。

日時 2月1日(日) 午前10時~午後4時
場所 マロニエ

内容 国体紹介パネル/絵画コンクール 作品展示/花づくり講習会/市民やボランティア団体による活動発表/国体グッズ販売/おふくろの味コーナーや抽選会/輪投げほか各種ゲーム大会など

*「花づくり講習会」参加希望者は事前に国体推進課へ電話申込。1月16日(金)から受付・先着70人(午前・午後各35人)
国体推進課 ☎ 33-1661



中学生の主張発表

12月13日(土)中央公民館で、青少年の集い「中学生の主張発表」が行われました。

市内各中学校(13校)からの代表と青少年指導員協議会推薦の1人、計14人の中学生が、日常生活や学校生活の中で考えていることを発表。熱心に聞く青少年団体関係者などの姿が見られました。

発表者(中学)

太田里紗(城山) 加藤雅俊(相洋) 佐藤あゆみ(城北) 川瀬菜央(香月) 門松崇治郎(白鷺) 日下部あゆみ(城南) 志村豪(鶴宮) 松木聡美(白山) 寺山快(千代) 中野洋子(泉) 中村聡子(国府津) 松本直也(片浦) 永田衣紗(橋) 須藤崇明(推薦)



小田原彩時記

献血

・小田原駅東口
1月23日(金)・27日(火)
2月6日(金)・12日(木)
17日(火)・23日(月)

・イトーヨーカドー 2号
1月23日(金)・2月6日(金)
時間 午前10時~正午
午後1時~3時30分

こども

児童対象の行事など

アニメ

【A】かもめ図書館会場

時間 午後1時30分～

定員 180人

プログラム

① 1月18日(日) 那須疎水物語 (20分)、かんすけさんとふしぎな自転車 (23分)

② 1月25日(日) ミッキーマウスとブルー(9分)、わたんべとすばらしい仲間 (児童劇40分)

③ 2月1日(日) 鬼の子と雷うさぎ (22分)、少年モーグリ狼少年モーグリ (25分)

【かもめ図書館 ☎ 49-7800

【B】市立図書館会場

日時 1月18日(日) 午後1時30分～

定員 80人

プログラム

○ 注文の多い料理店 (20分)、おぼけうんどうかい (25分)

【かもめ図書館 ☎ 49-7800

講座・教室

各種セミナー、講習会など

食品衛生責任者講習会

食品衛生責任者で平成9年度の受講がまだの方は、必ず受講してください。

日時 2月18日(水) 午後2時～4時

場所 中央公民館(駐車場の混雑が予想されます。電車・バスなどでの来場にご協力ください)

内容 食中毒予防と営業施設の自主管理

持ち物 食品衛生責任者手帳、筆記用具

【保健福祉事務所 ☎ 22-3135

生命の星・地球博物館の催し

【生命の星・地球博物館 ☎ 21-1515

【野外観察「身近な自然発見講座」

日時 1月21日(水) 午前10時～午後3時

場所 早川・風景周辺

内容 季節の動植物を観察

【講演会「カキの生活と進化-岩礁生物が底辺で生きる知恵」

日時 2月1日(日) 午後1時～3時30分

場所 生命の星・地球博物館

申込締切 1月20日(火)

【室内実習と野外観察「大地の生い立ちを探るⅡ」

日時 2月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)(全4回) 午前10時～午後3時

場所 相模川ほか

内容 河原の石を観察

申込締切 1月20日(火)

【講演会「フランク・ヒルゲンドルフ展記

念講演会」

日時 2月11日(祝) 午後1時30分～3時30分

場所 生命の星・地球博物館

内容 日本の魚ブーム/これからの食品のあり方-蒲鉾を通じて考えること

申込締切 1月20日(火)

経済講演会

98年 経済・金融の展望

景気や金融政策の見通しについて、最新の情報を提供していただきます。企業経営にぜひお役立てください。

日時 2月5日(木) 午後1時30分～3時30分

場所 市役所大会議室(7階)

講師 日本銀行横浜支店長・堀井昭成さん

定員 200人・先着順

【送】商工課 ☎ 33-1513



スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

歩け歩け

集合 小田原駅東口に午前9時まで

参加料 300円(交通費別・弁当持参)

【歩け歩けの会・鈴木 ☎ 22-5241

【寒川神社・9km

日時 2月8日(日) (雨天時2月15日)

【湖河原・葛山公園梅林散策・8km

日時 2月22日(日)

小田原アリーナ

トレーニングルーム講習会

小田原アリーナのトレーニングルームを利用する方の講習会です。事前に予約が必要で。

午前9時30分～11時

2月7日(土)、22日(日)、24日(火)

午後6時30分～8時

2月4日(水)、12日(木)、20日(金)

定員 各50人・先着順(中学生は保護者同伴)

【送】小田原アリーナ ☎ 38-1144

体育施設の夜間利用を

昼間時間のない方でもスポーツを楽しむことができます。ご利用ください。

開館時間

小田原アリーナ 午後9時30分まで

テニスガーデン 午後9時まで

城山陸上競技場 午後8時まで

【小田原アリーナ ☎ 38-1144

かながわ駅伝競走大会

9区間71.1kmを県内市町村の対抗形式で競う駅伝大会。小田原の代表選手が出場します。ご声援ください。また、選手通過のときの交通規制にご協力を。

期日 2月8日(日)

スタート 湘南地区体育センター・午前9時

ゴール 相模湖漕艇場

市内の通過予定時刻

酒匂小学校前=9時6分

親木橋=9時10分

田島石橋交差点=9時16分

市農協下曾我支店前(中継所)=9時21分

【小田原アリーナ ☎ 38-1147

募集

人員、作品、参加者の募集など

市立病院臨時職員

職種 看護婦・准看護婦、理学療法士、給食調理員、作業療法士、看護婦の夜間勤務専門(準夜勤 午後4時～午前0時30分/深夜勤 午前0時～8時30分)

賃金 市立病院の基準による

【病院総務課 ☎ 34-3175 (内線604)

'98ミス小田原

小田原の魅力をあなただけに発信してみませんか。

応募資格 市内に在住・在勤・在学する18歳以上の未婚の女性(高校生を除く)で、平成10年度に行われる観光行事や市の公式行事に参加できる方

申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、履歴書用写真(5cm×5cm)2枚を添えて2月19日(金)までに送付(消印有効)

【送】〒250-0012小田原市城内1-21

小田原市 観光協会 ☎ 22-5002

作業療法士(非常勤職員)

訓練対象 小児

募集人員 1人

勤務日時 月2日(平日) 午前10時～午後4時

勤務場所 社会福祉センター

【送】2月27日(金)までに、

障害福祉課 ☎ 34-3226

イベント

各種催しものなど

リサイクルフェア 掘り出し物がいっぱい

大型ごみから再生した家具などを、市民の皆さんに安く提供します「リサイクルフェア」を開きます。リサイクルフリーマーケットも開催しますので、ぜひお越しください。

日時 1月25日(日) 午前10時～午後3時
場所 リサイクルセンター(環境事業センター内)

販売方法 希望者の多い品物については、午前11時に抽選をします(それ以降は先着順)。品物の配送はしません。

環境事業センター ☎ 34-7325
環境総務課 ☎ 33-1471

市民ロビーコンサート

木管三重奏が届ける春の香り

今回は、県内のプロオーケストラとして広く親しまれている「神奈川フィルハーモニー管弦楽団」から3人を迎え、ニューイヤークンサートをお届けします。磨き抜かれた木管三重奏の美しいハーモニーを心ゆくまでお楽しみください。

日時 1月29日(木) 午後5時20分～5分
場所 市役所2階市民ロビー
出演

木原敬三さん(オーボエ)
鎌田広さん(クラリネット)

今回の表紙

3万本の梅が咲き誇る曾我梅林……。天守閣のすぐそばで梅の花を楽しむことのできる城址公園……。海と同じ風景の中に白梅を見ることがのできる辻村植物園……。250種類の梅が楽しめるフラワーカーデン・深流の梅林……。

皆さんは今年、どの場所で梅の花を楽しもうでしょう。

今回の表紙では、これまでに梅のそばで写された写真と俳句で作りました。俳句は昨年の梅まつり俳句大会第1部で1位となった長谷川木芳さん(茅ヶ崎市)の作品を、昨年秋に開かれた市民文化祭の書道展で市長賞を受けた市川惠麻さん(鶴宮)に書いていただきました。

来年の今ごろは、これから撮影する皆さんの写真を紹介できるかもしれませんね。梅の花のそばで楽しげな人を見かけたら、広報広聴課の職員が声をかけるかもしれません。

そのときはどうぞ「スマイル」を。

境野達男さん(ファゴット)

プログラム

- ・歌劇「ドンジョバニニ」より「お手をどうぞ」(モーツァルト)
- ・歌劇「フィガロの結婚」より「おもひがまいぞ、この蝶々」(恋とはどんなものかしら)(モーツァルト)ほか

文化交際課 ☎ 33-1706



小田原ケーブルテレビで生中継

「おだわらワンダーランド」放映のすぐ後、市民チャンネル(9ch)で、コンサートを生中継します。

地球市民フェスタ'98 in ODAWARA

手をつなぎ・今日を生きよう・明日をつくろう

国際社会への理解を深めようと、市内の国際関係団体を中心となり、手作りのおまつりを開きます。楽しみながら、同じ地球に生きる仲間のことを考えてみませんか。

フリーマーケットやマロニエ利用団体の発表などもあります。

日時 2月15日(日) 午前10時～午後4時
場所 マロニエ

内容

- 聴く 外国籍住民との住みよい地域づくりを考える討論会など
- 見る 展示による国際関係団体の活動紹介や世界各国のうた・踊りなどの芸能
- 買う 世界の物品販売コーナーや世界の味・日本の味などの模擬店

文化交際課 ☎ 33-1707



男女共同社会づくり市民フォーラム ～自立・真の男女共同社会とは～

男女共同社会のための意識づくりを課題としたアンケートや調査、研究の発表をします。

日時 2月15日(日) 午前10時～正午

場所 マロニエ

地球市民フェスタと同会場内で開催
内容 結婚や家庭、男女の役割に関するアンケートの結果報告など

定員 70人・先着順
託児 2歳以上就学前まで(予約制)
申込 1月16日(金)から、
女性行政室 ☎ 33-1725



郷土文化館特別展

干支にちなむ寅展

今年の干支である「寅(とら)」に関する美術品、民俗資料、郷土玩具などを展示します。

日時 1月24日(土)～2月15日(日)
午前9時～午後5時(月曜と2月3日は休館)

場所 郷土文化館
郷土文化館 ☎ 23-1377

「干支にちなむ寅展」のため、1月20日(火)～2月18日(水)は郷土文化館の会議室は使えません。

小田原の朝市 目玉はにんじん

生産者とふれあう朝市。月末の日曜日に開催予定です。目玉商品もありますので、お楽しみに。

日時 1月25日(日) 午前8時～正午
(雨天決行)

場所 市役所前庭
内容 農産物販売・フリーマーケット
商工課 ☎ 33-1515

市民撮影会作品展

復元した銅門を望む水の公園で11月23日に開かれた「市民撮影会」の作品展。

複写機のように写る石垣と一点の染みもない白壁をバックに平成7年度ミス小田原がほほえみかけます。お楽しみに。

会期 1月19日(月)～30日(金)
場所 市役所2階市民ロビー
社会教育課 ☎ 33-1720



広報 おだわら

January 15, 1998 No.715

message

小田原にいち早く春の訪れを告げる梅のたより。もう届きましたか。曾我の丘に立ち、足柄平野の雄大なパノラマを望むと、白やうす紅色をした梅の花が咲き誇り、遠くには雪景色の富士や箱根の山々がそびえ立っています。その風景は、ずっと昔から変わらずに、私たちの心を和ませてくれていきます。梅の香りに誘われて、歴史と文学を訪ね歩いてみませんか。

梅まつり

●2月1日(日)～28日(土)

●別所・原・中河原の梅林



梅の花の見ごろは、2月中旬。延々と広がる田園風景の中に、白布を敷きつめたように、3万本の梅の花が咲き誇ります。この梅は、農家が特産品である梅干のために栽培しているもので、ほとんどが「十部」「白加賀」「杉田」などの白梅です。ところどころにある紅梅や白い梅は観賞用で、白い花の中に彩りを添えています。梅まつり期間中は、野だて、流籠舞、舞獅子舞、俳句・短歌大会などが行われます。

流籠馬

●2月11日(祝)午後1時～

●原梅林



平安時代から行われていた神事で、馬場に3か所の的を立て、射手が馬を走らせながら矢継ぎ早にこの的を射るものなのです。

舞獅子舞

●2月8日(日)・15日(日)・22日(日)

●各会場

江戸時代から伝わっている獅子舞で、一種のパントマイムのような神楽です。豊年祈願と感謝のために奉納された舞で、祝いごとにも披露されます。



城前寺

日本三大仇討ちのひとつ「曾我物語」の十部・五郎兄弟の菩提寺。建久4年(1193)、富士の裾野で兄弟が父の仇、工藤祐経を討った後、叔父の宇佐美持師はこの地に来て、兄弟の菩提を弔ったのがこの寺の始まりと言われています。

毎年5月28日には、城前寺の境内で、傘焼き祭りが行われます。打ち入りのとき、圍度であったため、傘を焼やして松明としたという故事にならぬ、境内で傘を焼いて曾我兄弟の霊を慰めます。



六本松跡と芭蕉の句碑

曾我丘陵の梅林に続く細道は、鎌倉時代からの伝承を語るが見られ、道端には石柱などが古くあります。芭蕉の句碑のある六本松跡は大山道と鎌倉街道が交差する、とても静めよいところで、昔、六本の古松があったことからこの名がついています。



尾崎一雄文学碑

曾我神社参道の大鳥居付近にあります。昭和56年に建立され、碑には「虫のいろいろ」の一部が刻まれています。尾崎一雄は、曾我神社の神主の家に生まれました。作品は生まれ育った下曾我を舞台にしたものが多く、昭和53年には文化勲章を受賞した昭和の代表的私小説作家です。



小田原牧場アイス工房 1月23日にオープン

●11AM～7PM ☎ 42-6632

市内の酪農家がしびりたての牛乳でアイスを製造し、販売する工房です。ここで作られるアイスクリームはこくがあり、低カロリーでヘルシーさが特徴のイタリア風アイスクリームです。パニラやチョコなどギョウザなものから、梅やクワイ、ミカンなど小田原産の果実を使ったものまで、1個250円で販売します。

梅の名産品

梅の代表的な加工品である梅干。その起源は古く、道隆使・小野妹子が中国から持ち帰った漢方薬烏梅(うばい)が日本最古の梅干と言われています。

小田原梅干の祖といえは北条早雲。梅干の薬効と薬散を防ぐ作用に目をつけ、梅干づくりに貢献したとのこと。江戸時代には、箱積越えは旅人の弁当の腐敗防止用として、小田原産での土産ものとして、盛んに作られたそうです。

梅干のほかにも、梅酒・梅ジャム・梅ジュース・梅エキスなど、現在は梅を利用したさまざまな名産品が作られています。



弓張りの滝

別所川の上流に2段の滝があり、上段が箭の滝、下段が弓張りの滝。戦国時代に若侍がこの滝の下で藤の花を楽しんだそうです。



曾我の里散策コース



観光課 ☎ 331521
観光協会 ☎ 225002